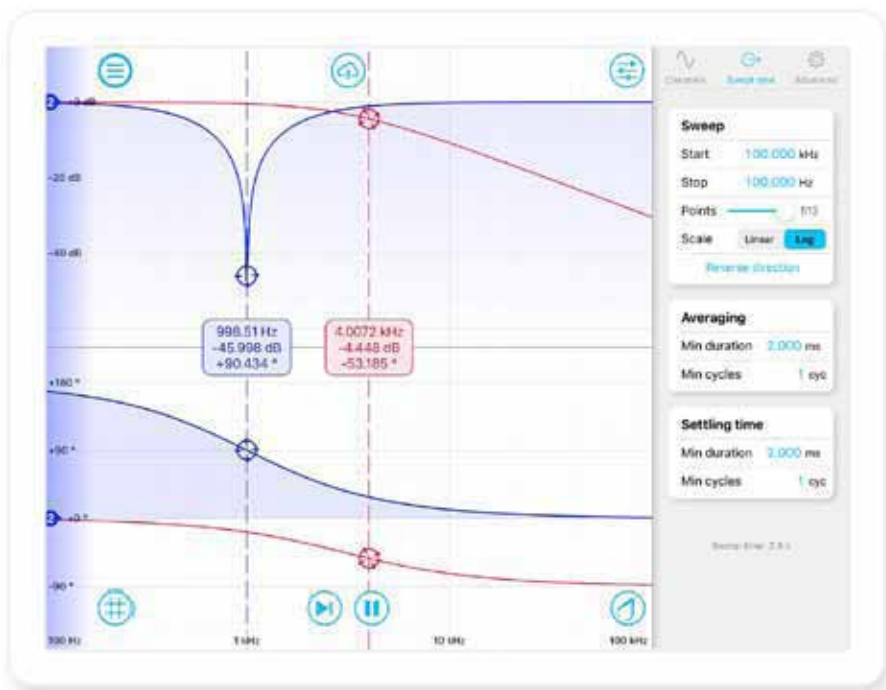




Moku:Lab の周波数応答アナライザは、10 mHz から 120 MHz までの掃引正弦波出力を使用して、システムの周波数応答をマグニチュード(振幅)と位相の両方で測定する事が可能です。スイープ毎に測定ポイントを32~512点を選択可能。測定対象(DUT)の周波数特性に応じて、スイープ時間とS/N比(信号対雑音比)のバランスを取る為、整定時間(Settling time)及び平均化時間(Averaging time)を設定することが可能です。



Frequency Range
Up to 120 MHz

Input Impedance
50 Ω or 1MΩ

Averaging time
1μs to 10 s

Sweep
Linear/Logarithmic

Output Voltage Range
2 Vpp into 50 Ω

Harmonics Detection
Up to 15th

Features

- 線形または対数掃引正弦波出力
- 加算、減算、乗算、除算が可能な演算チャンネル
- 直感的な操作が可能なカーソル・マーカ設定
- 非常に高度な平均化及びセトリング時間の設定
- 測定データは簡単保存、クラウドやDropboxにアップロードすることも可能
- 2ポート入力 / 2ポート出力にて同時測定可能
- 15高調波まで復調可能

Specifications

- 周波数範囲: 10 mHz ~ 120 MHz
- 平均化(Averaging)時間: 1 μs to 10 s
- 整定(settling)時間: 1 μs to 10 s
- 掃引ポイント数: 32, 64, 128, 256, 512
- ソースインピーダンス: 50 Ω
- 出力電圧範囲: 2 Vpp
- 入力インピーダンス: 50 Ω or 1 MΩ
- 入力電圧範囲: 1 Vpp or 10 Vpp
- ノイズフロア:
 - 10 mHz ~ 100 kHz: -100 dB
 - 100 kHz ~ 1MHz: -125 dB
 - 1MHz ~ 50 MHz: -130 dB
 - 50 MHz ~ 120 MHz: -120 dB

Applications

- インピーダンス測定
- 静電容量/インダクタンス測定
- 安定性解析
- 電源解析
- EMIフィルタの特性評価